

平成27年度 たかはま の決算

9月市議会定例会において、平成27年度の決算が認定されました。皆さんが納めた税金がどのように使われたのかをお知らせします。

決算総額

歳入
245億 1,645万円
(前年比 3.7%増)

歳出
236億 1,256万円
(前年比 5.3%増)

一般会計

歳入 148億 4,018万円
(前年比 1.4%増)

歳出 142億 4,877万円
(前年比 4.2%増)

特別会計

歳入 87億 1,289万円
(前年比 8.1%増)

<内訳>

国民健康保険事業	41億 5,543万円
土地取得費	4,768万円
公共下水道事業	13億 8,995万円
公共駐車場事業	8,578万円
介護保険	25億 8,336万円
後期高齢者医療	4億 5,069万円

歳出 83億 6,260万円
(前年比 7.7%増)

<内訳>

国民健康保険事業	40億 618万円
土地取得費	3,139万円
公共下水道事業	13億 3,887万円
公共駐車場事業	5,739万円
介護保険	24億 8,441万円
後期高齢者医療	4億 4,436万円

企業会計

歳入 9億 6,338万円
(前年比 2.6%増)

<内訳>

水道事業 9億 6,338万円

歳出 10億 119万円
(前年比 0.7%増)

<内訳>

水道事業 10億 119万円

※歳入が歳出に対して不足する額は積立金などで補てんしました。

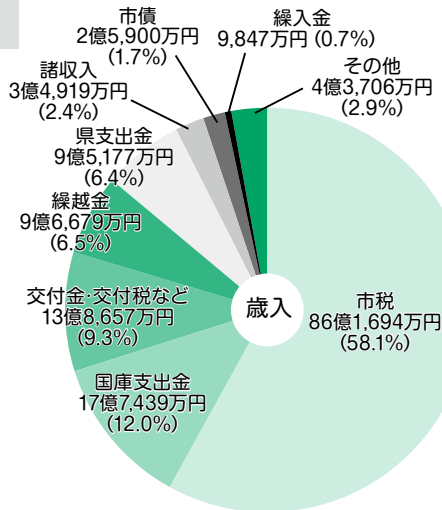
一般会計の歳入・歳出

歳入決算額
148億4,018万円



■歳入のポイント

- 法人市民税の一部国税化などにより、法人市民税が減少しました。
- マイナンバー関係の補助金が増えたことなどにより、国庫支出金が増えました。
- 消費税率の引き上げにより、地方消費税交付金が増えました。

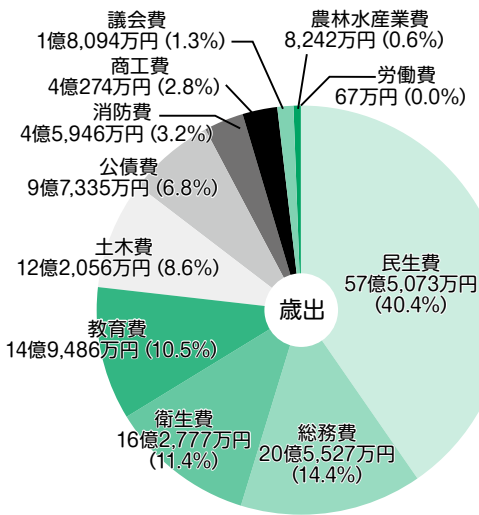


歳出決算額
142億4,877万円



■歳出のポイント

- 民生費は、障がいサービスの利用が増えたことや保育園に係る費用が増えたことにより、増加しました。
- 貯金である「財政調整基金」への積み立てが増加しました。
- 市内企業の設備投資に対する補助金が増加しました。



1人あたりの使われたお金

市民1人あたりの高浜市の歳出決算額
(一般会計)をお知らせします。

約30万4千円

民生費(子ども・高齢者・障がい者福祉など)
12万3千円

衛生費(ごみ・し尿処理・保健衛生など)
3万5千円

土木費(道路・公園・橋の整備・管理など)
2万6千円

消防費(広域消防・消防団など)
1万円

その他(農業・議会など)
5千円

総務費(事務管理・徴税・防犯など)
4万4千円

教育費(学校・幼稚園・公民館の運営など)
3万2千円

公債費(借金の元金・利子返済など)
2万1千円

商工費(商業振興・企業誘致など)
8千円

計算方法
一般会計の歳出決算額
平成28年3月31日現在の人口46,892人